

笑顔とたまごを作る会社

附属義務教養学校 四年 森田まつり

私のおじいちゃんは、自然ゆたかな町、雲南市にある有限会社木次ファームという会社でたまごを作るお仕事をしています。おじいちゃんには、たまごを作るためにいつもがんばっています。そんなおじいちゃんとはほかの木次ファームの社員の方々ががんばりと毎日わっているお仕事について、私は、とても気になったので、おじいちゃんに話を聞いてみた

り、実際に見学に行かせてもらったりして調べました。調べてみると、木次ファームのみなさんで、がんばっていることがたくさんあることがわかりました。

一つ目は、にわたりのえさを自分たちで作ること、つまり、自家はい合するということ。そうすること、にわたりが健康になり、よりおいしいたまごが作れるそうです。木次ファームの人やおじいちゃんに聞いてみると、「安心安全に届けられるようにしてい

るよ。」と教えてもらいました。

二つ目は、初生びなからさいらんけいになるまで自家育成するということです。そのため、けりしゃの中は水洗い・消毒・細きんけんさ等によるかくにん、つまり、農場のえり生かんりをて、ていしているそうです。これもたまごを食べる人に安心安全なたまごをお届けするためには自家育成していると私は思いました。

三つ目は、出品できるようにけんさすることです。ひよこからにわとりになり、たまごを産みます。そして、産んだたまごを出品できるところにけんさします。これも、安心安全なたまごを食べる人にお届けするためです。し、かり機械でけんさしたり、パックにつめたりしています。パックにつめるときに、しようにみきげんを書いた紙を、見えないくらい高速でパックの中に入れていきます。私は、できるだけ早く出品できるように努力や工夫をしているのではないかと思います。

私のおじいちゃんもほかの社員の方々も、
みんなできょうかして、毎日、時間いっぱい
がんばっていました。すべての行動の考えの
元は、「おいしいたまごは健康なにわとりだ
からおいしいたまごができる！」ということ
だそうです。

私のおじいちゃんや木次ファミリーの方々
はたまごを食べる人たちのために、毎日、甘
ばってしています。こんなおじいちゃんのがた
が私は大好きだし、たまごもとてもおいしい

し特別な味がします。たまごがおいしい理由
は、おじいちゃんや木次ファミリーの方々か
りつもおじいちゃんや木次ファミリーの方々の
結果にちがいないと思いました。一人一人が
がんばることにより、みんなの笑顔や幸せに
つながるということをおじいちゃんから学び
ました。おじいちゃんや木次ファミリーの方々
だけでなく、他にも色々なお仕事を家事をか
んばってしている人のおかげで、安心安全で笑顔
な鳥根県が作られていると、私は思います。